



THE LETTER 宇都宮東教室

第5号 下野模試

発刊日 2025年9月30日

文責 熊澤洋一

栃木県立高校入試は少子化の影響そのままに、定員を減らす学校、統廃合、単位制へ移行するなど、取り巻く環境変化も加速度的に変化し続けています。当教室の近隣校では「宇都宮東高校」が令和11年を最後に高校からの生徒募集が行われなくなります。今後、県立高校の選択肢が増えることは考えにくい状況です。

県外、特に大都市圏から引っ越されてこられた方からの声は「選択肢これだけ?」、「高校ってこれしかないのか」・・・圧倒的多数です。1つランクを下げると・・・「えっ、そんなに下がるのか・・・」が現実です。それでも、上位校ほど試験当日の結果が重視されること、「将来へ多くの選択肢」を持てるのは間違いのない事実なので上を目指してがんばってほしいところです。

そんな中、「下野新聞模擬テスト」通称、下野模試が実施されました。8月実施時は、総合平均点が240点代、数学の平均点30点代後半、英語の平均点40点代前半・・・、本番を想定した「栃木県入試」に近い点数帯でした。絶対的に「数学強者」が有利になる図式です。日頃から、「算数・数学」をこつこつ、学習する習慣をもつことが大切です。やみくもに「量」をこなすのではなく、原理原則に基づいて「考える」力を磨いてこそが「成長」につながります。

小学5・6年生向け秋の講習会「割合」「図形」、中1生向け「水溶液」、中2生向け「一次関数」など気軽に参加できる講座を用意して皆様をお待ちしております。詳細はHPで確認ください。いつもご協力ありがとうございます。

